

(4) 平成27(2015)年度以前入学の外国人留学生及び帰国生徒への対応について

旧「日本語・日本事情等に関する科目」の履修の特例については、次のとおり経過措置を行う。

- 外国人留学生（G30学生を除く）対象の総合科目Ⅱ及び日本語を履修することにより、卒業に必要な「基礎科目」として履修すべき単位数のうち、総合科目Ⅱ（3単位まで）、第1外国語または第2外国語のいずれか一方及び関連科目について、13単位を限度として振り替えることができる。
- ※ 旧「日本語」については●ページ（外国語）を参照

※ 振り替え手続きについて

これらの授業科目を履修申請する場合は、クラス担任教員等の指導を受けた後、TWINSに登録をしてください。TWINS登録後、授業科目区分振替に関する手続きを学群・学類対応の支援室学群教務担当において行ってください。この手続きに基づき、科目振替承認後に科目区分が反映されます。

外国人留学生（G30除く）、帰国生徒対象科目（再掲）

総合科目Ⅱ 科目群A 100番台

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
1A26511	日本の科学技術		1	1.0	1・2	秋AB	月2	3A209	松石 清人	日本の科学技術について、理工学分野のいくつかの先進的なトピックスを中心に解説する。	(応理開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。【受入上限数30名】

総合科目Ⅱ 科目群B 100番台

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
1B03511	日本の生活文化		1	1.0	1・2	春AB	火2	2G407	朴 宣美	ジェンダーやマイノリティの視点から、日本の社会と文化を考察・討論する。	(日理開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。平成27年度以前に(7200151)の単位を既に取得している学生は履修不可。【受入上限数20名】
1B25511	日本の芸術とその鑑賞		1	1.0	1・2	春A	火5,6	5C411	上北 恭史	日本の歴史的な生活様式、宗教、都市にかかわる芸術を通して、日本の芸術の特色を解説する。	(芸術開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。【受入上限数20名】
1B26511	日本の歴史		1	1.0	1・2	春AB	月2	2G205	山澤 学	日本の歴史について、各時代の重要なトピックを取り上げ、学修する。	(比文開設)履修は、留学生および外国滞在期間5年以上の帰国生徒に限る。平成27年度以前に(7200111)の単位を既に取得している学生は履修不可。【受講制限数40名】
1B26521	日本の社会		1	1.0	1・2	春ABC	集中	3A203	星野 豊	日本の生活と社会に関するさまざまなニュースを参考に概説する。具体的には、各回にテーマを設定し、日本の特徴をみていく。課外活動を入れながら、学生がひとりずつ日本の社会のテーマに合わせてプレゼンテーションする。できれば、各留学生が出身国の社会と事情を比較することにより、日本との一致点や相違点を明らかにする。これにより、日本の社会について理解を深める。	(社会開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。学外活動引率とプレゼンテーションのために学生の人数を限定する。【受入上限数20名】
1B03523	日本の地域社会見学実習		3	1.0	1・2	秋AB	集中	2G305	加藤 晴美	東京都の公設卸売市場であった東京築地市場に隣接して形成されてきた問屋街(場外市場)やその周辺地域を訪れる。築地では、場外市場や築地本願寺などの見学を通して、地域の成り立ちや日本の食文化について学ぶ。そのほか、江戸時代に開発された漁師町である佃島の景観などを見学する。なお、見学コース変更の可能性もあるので留意すること。	(日理開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。目的地・日程・費用等はOEGLOCと日理学類に掲示。人数制限あり。【受入上限数30名】
1B26513	日本の産業・都市見学実習		3	1.0	1・2	通年	集中			詳細が決定次第、各掲示板にて掲示する。	(情報科学類開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。交通費は参加者負担。

総合科目Ⅱ 科目群C 100番台

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
1C11511	日本の自然		1	1.0	1・2	春AB	水5	1C505	角替 敏昭	ユーラシア大陸の東端に位置する日本列島およびその周辺地域でみられる地質学的現象の特徴とその成因について講義する。特に46億年の地球史の中で、日本がどのように位置づけられるかを学習する。また、筑波山周辺など身近な地域の変遷についても紹介する。	(地球開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。平成27年度以前の7200131の単位取得者は、授業内容が異なるため履修を可とする。【受入上限数40名】